

●第1号議案 2022年度事業報告と2023年度事業計画
事務局長 伊藤雅子より報告

□伊藤熹朔記念賞委員会 補足説明 (伊藤保恵)

第2回の選考展 2024年東京芸術劇場アトリエウエストにて10日程度。
贈賞式は、2024年5月29日俳優座劇場にて。

□アーカイブ委員会 補足説明 (伊藤雅子)

多摩美術大学との共同研究である吉田謙吉氏のデジタル冊子が届く予定

2023年度の事業計画に追加事項

- ・ホームページ開設予定

□PQ23 実行委員会 補足説明 (佐々波雅子)

展示方法「オンラインライブ」について

キュレーター杉山至により“日本の多様性を世界に紹介したい”という
発案の元、会期中にプラハと日本を ZOOM で繋ぎオンラインライブを
開催。

内容：ライブトーク、インタビューの他に、出展者の動画による
作品紹介 (各2分程度) や EPAD の記録映像 (2~30分) など

SE (学生ブース) は、昨年公募したものをキュレーター太田氏と二村氏、
青木氏ら各大学の担当者と進めています。

□22年度 中部支部報告 (島田臣)

演劇公演、ワークショップ、作品展示など、有志による協会の知名度
向上のため活動が出来ました。

●第2号議案 2022年度決算報告と監査報告 久保田悠人より報告

収支決算額 2,369,289 円の黒字となりましたが、
PQ の助成金、伊藤熹朔記念賞のサポーターの協力金があったことが要因。
PQ に関しては、次年度開催事業のため、2023 年度に費用として支出する
見込。

※貸借対照表 流動資産 未収入金 → 会費未納分
流動負債 前受金 → 会費先払分
固定資産 工具備品 → スキャナー

□伊藤雅子から報告 監査は問題なし (川口直次 小石新八 確認済)

修正) PQ2023 実行委員会の決算資料

事業が2023年事業のため、決算額→支出額とする。

第1号議案 承認

第2号議案承認